

2016年4月1日

三菱樹脂株式会社 社長 姥貝 卓美 2016年入社式挨拶（要旨）

入社おめでとうございます。経営メンバーそして社員全員を代表して皆さんが三菱樹脂グループの仲間になられたことを心から歓迎します。当社は創業70周年を迎えましたが、来年4月には三菱ケミカルホールディングスグループ内の化学系3社が統合し「三菱ケミカル株式会社」として、新たな挑戦をしていきます。

当社グループの企業理念は”恒により高い価値を創造し、より豊かな社会づくりに貢献する”としています。企業は、社会に製品・サービスを提供し、お客様に評価されることで、社会の中で存在しています。私たちの技術蓄積の中から、より高い価値を社会に提供することで初めて私たちの企業は成長していくことができます。

私は、どんな逆風にも耐えられるようなしなやかさと変化に対する耐性力を備えた強固な会社を作りたいと考えています。それを実現するには、しっかりした土台・基盤が必要であり、常に新商品の創出・提案、事業会社としての的確な情報発信に向けて弛まぬ努力をしていかなければなりません。そして更なる成長・発展のためには、国内の事業基盤を強固にして、海外市場への展開にも注力していく必要があります。当社のポリエステルフィルムは世界5拠点、建材用アルミ樹脂複合板は世界3拠点で生産、全世界で販売を行っています。エンブラ加工製品ではグループ会社のクオドラント社が世界20か国で事業を展開しています。是非皆さんが世界市場でグローバルプレーヤーの一人として活躍する人材になることを期待しています。

そこで企業人としての心構えとスタンスについて、つまり、皆さんに実行して頂きたいことを話します。一つ目は、”自分の知的な時間を作ってそれを継続して下さい”。物事を考え、判断する時の基礎・基盤は、勉強を続け、謙虚に吸収することから生まれます。この”吸収力の蓄積”が“考え方の基礎を形作る”ことに繋がります。この基礎力が出来ていないと大きな仕事は絶対にできません。基礎力の上に、戦略思考や発想が生まれ、国内でも、グローバルな世界でも仕事を進める上での判断力に磨きがかかってくるのです。二つ目は、”目の前の壁を乗り越えよ”です。これからの人生や仕事の領域で乗り越えられそうにない位の厚くて高い壁にぶつかることが必ずあります。眼前の事実から逃げず、前を見て課題を解決、出口を見つけて行く姿勢がとても大切です。難しい課題から逃げたり、放置せず正攻法で立ち向かっていくことで、度胸と知恵(正攻法を超えた応用力)が備わってきます。そして自分の「GPS機能」が育まれてきます。おかしいなと思ったら立ち止まり自分の立ち位置を冷静に見つめる余裕を持てる様になります。目の前の壁から逃げ出したり、傍観しては、決してスプリングボード(跳躍台)に立つチャンスは生まれません。皆さんが真正面から課題に挑戦している姿には、必ず応援者・アドバイザーが現れてくるのだと信じて、思い切り挑戦し、仕事をしていく上で現れる壁を一つ一つ乗り越えて行ってください。

① 知的時間を作る努力を心がけること ② 目の前の現実から逃げず、壁を乗り越えていくこと、そして自分の「GPS機能」を持つこと。この2つの言葉を、希望に燃え、輝かしい未来に向かってスタートされる皆さんへの心からのエールの言葉として贈ります。皆さんの新鮮な感受性とチャレンジ精神を大いに発揮してくれることを期待します。（ご参考:出席新入社員数 23名）

以上

本件に関するお問合せ先 (株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室 電話：03-6748-7140
--